

こんにちは

日本共産党市会議員

森田 ゆみ子 です



子どもには笑顔
若者に仕事を
老後には安心を。



2016/9/18 号

日本共産党京都市会議員団 tel 222-3728 fax 211-2130
市会議員団ホームページ<http://cpgkyoto.jp/>

森田ゆみ子ホームページ<http://morita-yumiko.jp/>

地域の願い実現を

～みなさんの要望をお寄せください。

暮らしを守る秋のたたかいがひろがっています。安倍内閣は、介護や福祉の大改悪、安保法の発動など、参議院選挙ではまったく語らなかった悪政をすごい速度ですすめようとしています。

この秋の京都市議会も重要な課題がめじろおしですが、11月には森田ゆみ子が初代表質問を行う予定になっています。地域の切実な要求をたくさんとりあげたいと思います。ぜひ、みなさんのご要望やお困りごとをお知らせください。いっしょに運動をすすめ、積極的に議会でもとりあげ、実現めざしてがんばります。



■ 久世地域のバス停の改善を～地域ウォッチング実施

9月7日、久世地域のみなさんとバス停を調査しました。久世では、バスの本数がすくなく不便なうえに、バス待ちの環境がとても悪くなっています。ベンチや屋根がない箇所があるなど、すべてのバス停の現状を調査しました。

この調査には、交通水道消防委員の平井良人議員（中京選出）も同行しました。京都市に改善の要望を出していきます。

森田ゆみ子活動日誌

～ 森田ゆみ子のホームページより

◆くらし環境委員会で北九州と山口県に視察に行ってきました

8月22日から24日まで、京都市会くらし環境委員会の視察に参加しました。再生可能エネルギー（風車・太陽光・バイオガス・水素発電など）の取り組みを学んできました。九州地方では、海辺の風が強く、広々とした土地に大きな風車がたくさんありましたが、なかには建物に隣接している小さな風車もあり、これなら、京都でも活用できるかなと思いました。（下の写真は水素をエネルギーとした自動車）



政報告懇談会」を開催、約100人が参加。京都社会保障推進協議会の松田貴弘さんから「介護保険の『今』と『これから』 国のねらいは」と題した報告をいただいたあと、玉本なるみ市会議員が「介護アンケートから見える市民・事業者のねがい」の取り組みについて報告しました。参加者からは「このままではヘルパーの仕事がなくなってしまう」「緊急ショートシティを廃止しないで」「介護の人材が決定的に足りない」「障害者は介護保険のために大変困っている」など切実な声や要望・意見が相次いで出されました。



◆京都市障害者教養文化・体育会館を視察

8月18日、山根市議と南区上鳥羽塔ノ森にある京都市障害者教養文化・体育会館を視察しました。この施設は、主に障害者の方が使用することになっていますが、体育館にはエアコンがありません。そのため、夏は暑く、冬は寒い中での利用となっています。利用者からの切実な要望があり、やっとエアコンがつくことになりました。一刻も早く設置できるよう、がんばっていきます。トレーニング室の設備もあり、障害がある方が優先ですが、だれでも利用できます。現在利用者が少ないようで、広く利用を呼びかけられています。



この写真は、会館ホームページ掲載のものです

◆市議団で介護問題懇談会開催

9月2日夜、市会議員団主催でハートピア京都で介護保険問題の「市

◆京都市総合防災訓練 in 梅小路公園

9月3日朝9時から梅小路公園で京都市総合防災訓練がありました。下京区の地域の方々の協力も得て、親子消火訓練や学生消防サポーターによる応急手当訓練、また消防隊による救出・救護訓練が行われました。九州・熊本の地震もあり、地震大国日本において、京都でもいつ災害に見舞われるか・・・。日頃からの心構えと訓練の大切さをあらためて認識しました。（下の写真は、消防隊ヘリコプターによる救出訓練



◆「敬老乗車証制度の改悪を許すな」リレー宣伝

9月4日は「敬老乗車証を守ろう！連絡会」による市内一円のリレー宣伝。街頭宣伝とあわせて署名行動にも取り組みました。9月6日には、第8回の署名提出行動が行われました。

